

安曇川地域住民自治協議会だより 第1号

設立総会が開催され、協議会が誕生しました！！

令和3年12月18日に安曇川公民館におきまして、安曇川地域住民自治協議会の設立総会が開催され、来賓に高島市の北村市民生活部長、安曇川地域選出の今城克啓議員、藍原章議員、藤田昭議員、福井節子議員の地元市議会議員の皆様のお出席のもと、18名の代議員が出席の中で組織が誕生いたしました。

現在、安曇川地域には39の区と自治会組織があり、どの地域においても人口減少や高齢化が地域の担い手不足に拍車をかけており、これまで各区や自治会で実施されていた防犯や防災、健康福祉、環境保全など活動が徐々に出来なくなってきたことから、安曇川地域で自治を支える基盤を作り地域全体で支えることを目指しています。

なお、この協議会は中学校区ごとに組織し、マキノ、今津地域では既に発足しています。



梅村頼子会長



内田勝利副会長



設立総会の様子（12月18日）

設立にあたって

会長 梅村頼子

この度、安曇川地域住民自治協議会の会長をさせていただきます事になりました梅村でございます。

当協議会が設立されるまでの間、設立準備会の委員の皆様はもちろんの事、地域で活動されている皆様方に大変お世話になり、改めて厚く御礼を申し上げます。

さて、安曇川地域の各区、自治会におきましては人口減少や高齢化が進み、地域の担い手不足となっており、地域活動や地域課題への対応力が低下して来ています。

そこで一つの区や自治会だけでは対応できない地域課題を解決し、お互いの情報交換や連携を行なう仕組みとして、現状の区や自治会の単位よりも範囲の広いエリアを対象とした活動を行なう地域コミュニティを形成するために、『安曇川地域住民自治協議会』を設立し、今後個々の区や自治会では難しくなってくる事柄を地域全体、総ぐるみで支える事を目指して参ります。

安曇川地域住民自治協議会役員 (令和3年～令和4年度)

会 長 梅村 頼子
副 会 長 内田 勝利

(防災部会)
部 会 長 内田 勝利
副 部 会 長 八木 高夫

(未来部会)
部 会 長 白井 豊
副 部 会 長 鈴木 康広

(相互支え合い部会)
部 会 長 石黒 徳市
副 部 会 長 清水 喜久男

監 事 梅村 三知子
監 事 木津 陽介
相 談 役 八木 武
相 談 役 多胡 伊久男

安曇川地域の区・自治会の課題

福祉・健康

- ・活動の担い手が不足している。
- ・個人情報の壁があり、地域での情報共有が難しい。

自治会活動

- ・役員のなり手が不足している。
- ・自治会に加入しない人が増加し高齢化が進む中で自治会活動が停滞している自治会がある。
- ・自治会が設置されてない地区があり、防災や見守りに不安がある。

子育て・教育

- ・集落の子どもが少なくなり、明るい子どもの声が聞けない。
- ・少子化で人数が揃わないために活動出来ないスポーツがある。
- ・SNS等の社会の変化に対応できる人材が不足している。

防災

- ・防災訓練の参加者が少なく限られている。
- ・防災の取り組みが無い地域がある。
- ・高齢化で自主防災や初期消火に対応できるか不安がある。

3つの基本方針

- ① 災害に強い地域づくり（防災部会）
- ② 地域の未来を担うひとづくり（未来部会）
- ③ 地域で支え合う仕組みづくり（相互支え合い部会）

事業内容〔5か年を見据えての計画〕

防災部会

自然災害リスクが増大している中で、大規模災害による被害を少なくするためには自助・共助を軸とした地域防災力を一層高める取り組みを進めます。

（予定している事業）

- ・合同避難訓練
- ・家具の転倒防止支援事業

未来部会

若者が将来必要となるスキルの基礎を学ぶ場や、働く体験の場を提供しながら地域で稼ぐ力を持った人材を育成するなど、地域の担い手となる人づくりを目指します。

（予定している事業）

- ・チャレンジ人材育成事業
- ・IT人材育成事業
- ・体験交流活動事業

相互支え合い部会

地域住民が交流する機会のある場を作ることや、区・自治会活動における問題解決や運営をサポートする仕組みづくりを検討します。

（予定している事業）

- ・コミュニティ広場事業
- ・自治会運営サポート事業

お気軽にお立ち寄りください

事務局の場所：安曇川ふれあいセンター（安曇川公民館 2F）
連絡先：32-1131（市役所安曇川支所 内線751）
対応日：毎週月、水、木曜日の13:00～17:00（3月末まで）
担当者：中島（地域戦略支援員 協議会事務局員）
メール：adogawa.jichikyou@gmail.com